

## 会議要旨

### 【開催概要】

会 議 名 称	上牧町第9期介護保険事業計画策定委員会(第1回)
開 催 日 時	令和5年8月29日(火)13:30~15:15
開 催 場 所	2000年会館 2階 多目的室
出 席 委 員 (名簿順表記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・牧浦委員・中村委員・竹島委員・迫委員</li> <li>・北委員・西川(眞)委員・尾崎委員・中西委員</li> <li>・森安委員・多田委員・山田委員・赤松委員</li> <li>・植村委員</li> </ul> <p style="text-align: right;">(計13名)</p>
欠 席 委 員	・森本委員・西川(弘)委員
事 務 局	健康福祉部:青山部長 生き生き対策課:林課長、杉分課長補佐、富永係長、中川、池上
会 議 次 第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 委員委嘱</li> <li>3. 町長挨拶</li> <li>4. 委員紹介</li> <li>5. 会長及び副会長の選出</li> <li>6. 議事 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 介護保険事業計画策定委員会とは</li> <li>(2) 介護保険制度と仕組みと上牧町の現状</li> <li>(3) 令和4年度 介護保険事業計画の実績について</li> <li>(4) 令和4年度 介護保険事業計画の実施状況について</li> <li>(5) その他</li> </ul> </li> <li>7. 閉会</li> </ol>
公 開 / 非 公 開	公開
傍 聴 者	2人

## 【議事要旨】

	<p>1. 開会 ・会議成立要件の確認(15名中過半数を超える13名出席のため成立)。</p> <p>2. 委員委嘱</p> <p>3. 町長挨拶</p> <p>4. 委員紹介</p> <p>5. 会長及び副会長選出</p> <p>6. 議事(以後、進行は植村会長)</p> <p>(1) 介護保険事業計画策定委員会とは</p>
事務局	<p>● 介護保険法第117条をもとに説明</p> <p>(2) 介護保険制度の仕組みと上牧町の現状</p>
事務局	<p>● 資料①をもとに説明 資料①介護保険制度の仕組みと上牧町の現状</p>
委員	<p>○ 資料の確認をお願いしたいのですが、4ページ目の要支援・要介護者の推移の2019年と2020年の数字が全く同じなのですが間違いはないのですか。</p>
事務局	<p>● 会議が終わるまでに確認させていただいてもよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>○ 結構です。よろしくお願いします。</p>
事務局	<p>(3) 令和4年度 介護保険事業計画の実績について</p> <p>● 資料②をもとに説明 資料②令和4年度 介護保険事業計画の実績について</p>
委員	<p>○ 2点質問があります。1点目は要支援2が増えて要介護1が減った理由です。2点目は調整交付金のペナルティがあるのかということと、3.38%になった理由について教えていただきたいです。国民健康保険の収納率のペナルティは以前無くなったと思うのですが、まだ介護保険にはあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>● 要支援2が大きく増えて、要介護1が大きく減った理由を説明します。介護認定につきましては上牧町で調査を行ったり、かかりつけ医に意見書をいただいた</p>

	<p>上で介護認定審査会という所で実際に審査を行っていただいております。令和4年度に入り、介護認定審査会での判定結果につきまして要支援2と要介護1の区分のあり方について見直しがありました。要支援2・要介護1の状態区分というのは基本的に同様のものであり、現在の状況がここ半年程度安定しているかどうかの判定により振り分けられていると伺っています。令和4年度に入り、審査会からは安定性についてしっかり見るべきというご意見があり、その観点から要介護1の状態が続くのであれば安定しているという評価を下すようになりました。審査会の判定がかなりシビアになっていると捉えていただければと思います。</p> <p>2つ目の調整交付金のペナルティについてと 3.38%になった理由を説明します。基本的に介護保険における調整交付金については収納率によるペナルティはほとんどございません。調整交付金は各市町村の高齢化率や認定率などを加味してこのパーセントテージを割り出しています。上牧町につきましては、前期高齢者と後期高齢者の比率で調整交付金の計算をしており、前期高齢者の方が多という状況がしばらくありましたので、全国平均の5%を下回っております。</p>
委員	<p>○ 資料②の1ページ目の被保険者数・認定者数の表が令和4年9月30日現在になっているのはなぜですか。そしてサービス給付費が1億円の減と説明していただきましたが、なぜ給付費が減っているのに保険料は上がるのか不思議に思いました。</p>
事務局	<p>● 1つ目の被保険者数・認定者数における令和4年9月30日現在と記載されている理由から説明します。計画書を作成した際の計画書に記載されている年限というのが9月末、10月1日現在になっております。その観点から同日の比較をさせていただかないと難しいということで、同日にて比較させていただいております。</p>
委員	<p>○ 令和5年3月31日ではだめですか。</p>
事務局	<p>● 意図は分かりますが、国からその数字を使うようにお話が出ており、私どももその中で数字をしっかりと見ていきながらなるべく給付に差が出ないように計算をしております。</p>
委員	<p>○ なるべく増える・減るといった差が出ないような計算をよろしくお願いします。</p>
事務局	<p>(4) 令和4年度 介護保険事業計画の実施状況について</p> <p>● 資料③をもとに説明</p>

資料③令和4年度 介護保険事業計画の実施状況について	
委員	<p>○ 3点質問があります。1点目は 1 ページ目の協議体の活性化についてですが、小規模協議体とは何ですか。2点目は 3 ページ目の認知症サポーターができていないと仰っていましたが、今後どのように考えているのか聞かせてほしいです。3点目は、4 ページ目のサービス付高齢者住宅の提供についてですが、高齢者数に対しての必要数を満たしているならば現在の実績も入るのか説明してほしいです。</p>
事務局	<p>● 数年前協議体と称しまして、上牧町で1つという形で協議体をさせていただいていました。2年ほどそのままの形でいかせていただいていたのですが、その後コロナがまん延し、大人数(30名)では少し多いということで協議体が開催できずにいました。そこで、生活支援コーディネーターの社会福祉協議会と相談させていただき、社会福祉協議会と地域包括支援センターが中心となって、小規模で必要な人に入っていたりしながら地域ケア会議をその中でさせていただきました。</p> <p>認知症サポーターの養成講座はできなかつたですが、認知症サポーター養成講座につきましてはキャラバンメイトさんという組織を作っています。キャラバンメイトさんは認知症サポーター養成講座の知識がある集団です。また様子を見ながら活動をさせていただければと思います。</p> <p>高齢人口の考え方があっているかどうかは分からないのですが、施設に入られるという方は介護認定を持っているという前提でお話させていただくと、上牧町の認定者数は約 1,385 人おり、施設サービス付高齢者住宅をはじめ特別養護老人ホーム、介護老人福祉施設、グループホーム、ケアハウスなど色々ありますが、その施設のベッド総数全てを合わせて約1,100床ぐらいあり、その内の上牧町の被保険者は約2割～3割になります。上牧町としてもそれ以上施設を増やしても上牧町の人を利用することが見込まれないため必要数が満たされているとなっております。</p>
委員	<p>○ 本来あるべき協議体は行われていないという状況でよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>● 規模の大きな協議体ではできておりませんが、民生委員さんの集まりや色々な地域の集まり等常々動いております。ただ、その当時のメンバー全員が入ってはできていないのでご心配があると思いますが、コロナも落ち着いてきていますので、その再開については現場と検討させていただきたいと思います。</p>
委員	<p>○ 4ページ目の道路のバリアフリー化についてですが、3年程前と比べると道路</p>

	<p>のバリアフリー化が充実してきており、実際に成果が出ていると思うのですが、評価が低いのはどうしてですか。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>● バリアフリー化の推進については担当課が違いますので、細かい場所や数字は説明出来ません。色々な計画において高齢者のバリアフリー化が出ていると思いますが、次回までに細かい場所や数字について記載させていただきます。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 介護保険給付費が年々増えていますが、そのように使われている以上やむをえないと思います。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 奈良友誼会病院から交番までを最終点地区としてバリアフリー化をしていると聞いております。ただ、用地買収はできないと聞いているので、現状幅員内での整備をしています。勾配を無くしたり、車椅子の方でも危なくないように段差を無くすなどの整備をしていると伺っています。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 3ページ目の成年後見制度利用支援について、どういう経緯なのか教えていただきたいです。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 権利擁護に関する相談は社会福祉協議会と一緒に考え、日々窓口には色々な方が相談に来ていただいております。色々な相談の中で、認知症の状態が進みそうな方や、本人のことが心配といった内容の相談を伺っております。このような皆様のお話を聞かせていただいているのが76件あります。誰も認知の方がいらっしゃらない、後見人を挙げる必要があるが誰も挙げてくれないという方につきましては、家庭裁判所に申立支援をさせていただくのですが、令和4年度は申立することは0件でした。身内で支援を申し立てる方につきましては、申立を後押ししてくれる施設があるので、そのような施設に相談していただければと思います。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 道路のバリアフリー化は介護保険料から支出しているのですか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 道路工事に関しては、町の一般会計から支出させていただいており、町の事業として進めているので皆様の介護保険料からは支出しておりません。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 絶対に表に入れられない数字と入れられる数字は最初に説明した方がいいと思います。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 緊急一時保護の単位を人数と言っていました、訪問講座で必要がある方がいらっしゃらなかったのと、初期集中支援チームを派遣するまでに至らなかったということで、要請件数という形で移行させていただいております。無くてよかつ</li> </ul>

	<p>たというものは事業評価に出さずに横線でいいと思ったのですがよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>○ 大丈夫です。</p>
委員	<p>○ 表の書き方についてなのですが、備考欄に何かつける等工夫していただければと思います。ご検討お願いします。</p>
事務局	<p>● 米印をつけてコメントを書く等、検討をさせていただきます。</p>
事務局	<p>● 最初に説明させていただいた資料①に関しまして中西委員からご指摘があったと思いますが、確認させていただいたところ2014年のところが2015年、2015年のところが2016年と1つずつずらしていただいて、2019年のところは全く同じものが2つ並んでいるので1つ削除していただき、資料①に関しましてはこの後回収させていただき新しいものを配布させていただきます。資料③に関しましては、もう一度しっかり単位の見直しをさせていただき、単元に即した実績評価をして刷らしていただきます。</p> <p>(4)その他</p>
委員	<p>○ テレビのCMに出てくる「みんなの介護」について教えてください。国の認定を受けて正式にやっているのか分からないので、大きなお金を支払っている方がいれば心配に思いました。</p>
事務局	<p>● 施設としては、自主的に紹介会社に何かお願いをして登録するというようなプロセスを踏むことはほぼありません。おそらく一般的に掲載しているホームページ等、大きな会社が情報集約を行ってマッチングを行うというような利益優先の収益事業として民間で事業をしていると思います。確かに地域の評判であったり色々な部分を加味されていると思いますが、地域に根差したところの窓口で相談していただいた方がより堅実だと思います。</p>
事務局	<p>● 次回の開催につきましては10月頃を考えています。余裕を持ってお知らせしたいと思いますので、またご協力の程よろしく願いいたします。</p> <p>7. 閉会</p>